

出張講義

ロボット

人間とロボットの関係を考える

担当教員: 山本 吉伸 教授

「人間にはできるけれど、機械にはできないこと」は、今後どんどん「機械にもできる」ようになっていくと考えられています。人間とロボットの関係はどうなっていくのでしょうか。どのようにすべきなのでしょう。

この授業では主に歴史に着目し、これまで日本や西洋でロボットをどのように考えてきたのか概観します。手塚治虫先生の漫画作品「鉄腕アトム」が日本人のロボット観を作ったという説が主流ですが、実はそれよりはるか昔から、日本と西洋では「ロボット観」が異なっていました。

未来の話に正解はありません。この授業を通じて「ロボットとはなにか」「人間とはなにか」を一緒に考えつつ皆さんに「どうなるのか」「どうしたいか」をお聞きしたいと思います。

- 受講人数の目安: 何人でも可
- 所要時間の目安: 60～90分
- 高校でご準備いただきたいもの: プロジェクタ、スピーカー(必須)